

「新京都市産業廃棄物処理指導計画」策定に係る市民意見の集計結果(概要)

< 意見募集 >

募集期間 : 平成15年11月26日(水) ~ 12月25日(木)

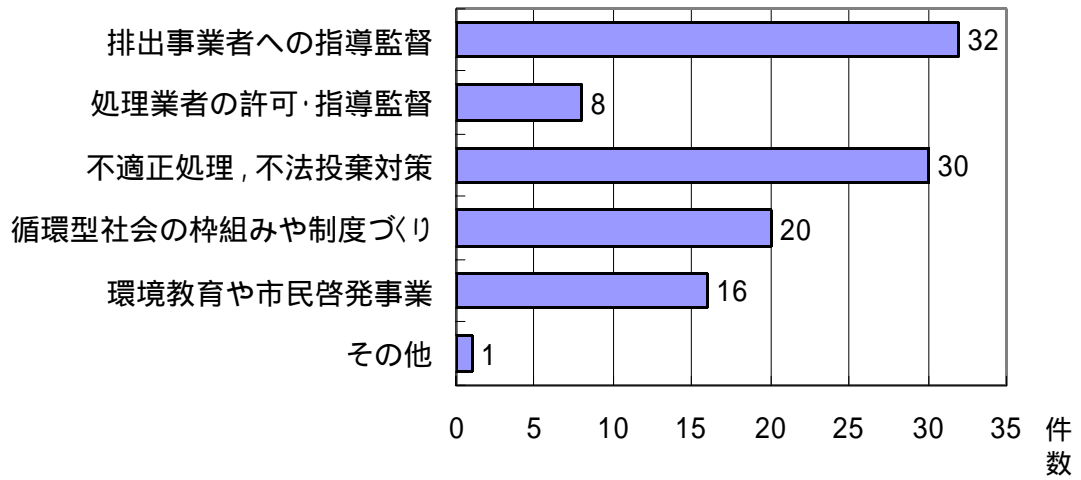
提出数 : 67名(男性31名, 女性21名, 性別無記載15)

(FAX17名, 郵送5名, 電子メール9名, 環境フォーラム開催時36名)

(1) 市の施策等に関する主な意見 (全数75件)

意見要旨	件数
<p>総論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や事業者が積極的に取り組めば更に目標を上回ることも可能なので、状況の変化に柔軟に対応して市民が何らかの関わりを持てるような形にし、施策の進行管理と見直しを行うべき。 ・今後市民はどのような役割を自覚し、どうすれば良いのか示すべき。等 	5
B: 政策目標	
<p>(発生抑制と再生利用の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新計画が埋立や焼却を少なくしていこうとしていることは大切。 ・事業者が捨てればおしまいの考えを改めるべき。 ・事業所の中には、産業廃棄物と一般廃棄物とを混同している所も多く指導すべき。等 	11
<p>(資源循環の「環」の拡大)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優良な産業廃棄物処理業者の育成と優良な業者を客観的に評価できるランク付けをおこなうべき。 ・処理施設周辺の方も安心できるシステムを作って情報を明らかにすべき。 ・産業廃棄物を処理する業界自体が近代化していくことが望まれる。 ・産廃処理業界に関する最新情報を提供すべき。等 	14
<p>(適正処理の推進, 不法投棄撲滅)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄を防止するという観点を第一に対応すべき。等 	12
<p>(社会意識の高揚)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正な処理とはどういう処理でどのくらいの費用を要するのかなどの積極的なPRが必要。 ・産業廃棄物について小学生から教育すべき。等 	18
D: 数値目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・数値目標達成の成否は減量化の取組が握っているので、これについての取組を市民, 企業, 業界で本腰で進めるべき。 ・平成22年度の最終目標達成に向けて, 平成19年度を中間点検年度として設定すべき。 ・市民に国や京都府の計画について資料を提供すべき。等 	7
その他	
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減少, 削減化はまず家庭からはじめるべき。等 	8

(2) 京都市が最も重点的に実施すべき施策について(選択式, 重複回答可)



(3) 愛称 30件

1	みんなで見つめる産業廃棄物の世界	16	クリン(クリーン)クルン(循環)京都
2	サンパイ減らそう市民宣言	17	みやこウエイストプラン
3	サンパイ減らせ市民行動計画2010	18	Re:サイクル
4	さんばい計画2010	19	和の京2015
5	産廃へらそうプラン2010	20	リサイクル君
6	へらそうサンパイ2010	21	「環境都市・きょうと」町づくり推進計画
7	サンパイ維新2010	22	ニュークリーン循
8	京(みやこ)減量プラン2010	23	産パイマインド
9	さんばいエコぷらん2010	24	京のさんばい戦略21
10	だいえっとプラン2010	25	京のさんばいチャレンジ21
11	さんばいグッバイプラン	26	京のさんばいマスタープラン21
12	京(みやこ)エコシティー・プロジェクト2010	27	京のものづくり・まちづくりめぐるプラン
13	エコタウン京都プラン2010	28	京のさきがけ産廃プラン21
14	目指せ環境先進都市21	29	京の産廃ビジョン2010
15	市民の産廃減量教科書	30	21世紀京のごみゼロ大作戦

: 優秀候補(事務局案)

参考: 京都市循環型社会推進基本計画

~ 京のごみ戦略21 ~

京都府循環型社会形成計画

~ 京からはじめる循環の暮らし ~